

帰還困難区域における除染モデル実証事業の実施について

平成 25 年 3 月 7 日
復興庁
原子力被災者生活支援チーム
環境省

避難が長期化せざるを得ないと見込まれる地域の復興に係る取組を検討するにあたっての基礎データを収集するため、帰還困難区域を対象として以下の除染モデル実証事業を実施する。

① 帰還困難区域における除染による線量低減効果の把握

- 現在、避難指示解除準備区域及び居住制限区域において実施している標準的な除染工法を帰還困難区域において用いることにより、どの程度の線量の低減を図ることができるのか等について検証（効率的な除染技術や作業員の安全確保等について事業者からの技術提案を受けて実施）

② 帰還困難区域における工作物等の除去による線量低減効果の把握

- 面的に工作物等が除去される場合において、どの程度の線量低減が見込めるのかについて検証